

平成26年7月1日

各位

株式会社北洋銀行

**道内金融機関初となる公益財団法人大田区産業振興協会
との連携協定締結について**
～広域連携による道内ものづくり産業振興、地域活性化に向けた取り組み～

株式会社北洋銀行(取締役頭取 石井純二)は、公益財団法人大田区産業振興協会(理事長 野田隆)との間で、「連携・協力に関する協定書」を締結します。公益財団法人大田区産業振興協会と民間金融機関との協定締結は、道内金融機関では当行が初、全国でも3件目となります。

公益財団法人大田区産業振興協会は、高度な技術の集積を誇る大田区産業をより発展させるための支援機関として、平成7年に大田区が100%出資し設立した公益法人です。

大田区企業(区内製造事業所数約4,000社)に対し、情報サービスや交流の場を提供するなどの支援を積極的に行うと共に、産業を担う勤労者の福祉向上を図っています。

本協定の締結により、両者が持つそれぞれの強み(技術、ネットワーク、情報、ノウハウなど)を活かし、両地域(北海道、大田区)の産業振興及び地域経済の活性化に寄与することを目的としております。

大田区企業は全国屈指の各種先端技術を有しており、連携により道内企業とWIN-WINの関係構築を図り、道内ものづくり企業の技術レベル向上への寄与が期待できます。

なお、既に、昨年の当行主催「ものづくりテクノフェア」に大田区産業振興協会及び大田区企業3社が初出展。今回の連携協定締結を機に、今年のテクノフェアには大田区企業8社の出展が決まっており、連携協定第一弾の事業として取り組んでいきます。

当行では、今後も北海道のものづくり産業をサポートし、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

公益財団法人大田区産業振興協会の概要

- (1)所在地:東京都大田区南蒲田1丁目20番20号
- (2)設立:平成7年10月(平成23年公益財団法人化)
- (3)事業概要:大田区企業の支援機関
- (4)理事長:野田 隆
- (5)連携金融機関:山陰合同銀行、秋田銀行

以上

連携スキーム図

